

サレテキル、彼等ノ用意圖到ヤヲ見ヨ!

イ、地方税制限ニ干スル件 (明治四十一年三月三十一日 法律第三十七號)

第一條 北海道、府縣、其他ノ公共團體ハ左ノ制限以内ノ地租

附加税又ハ段別割ヲ課スルノ外土地ニ對シテ課税スル

コトヲ得ズ

一、北海道、府縣、附加税ノモリ課スルトキ、宅地租百

分ノ三十四、其他ノ土地、地租百分ノ八十三。

地主負擔ノ場合ハ本税ノ百分ノ八十三以上タルヲ得ズ、トシテ

他ノ場合ハ、

ロ、地方税ニ干スル法律 (大正十五年三月二十七日

法律第二十四號)

第二十五條 戶數割ノ課税標準タル資力ハ納税義務者ノ所得額

及資産ノ狀況ニ依リ之ヲ算定ス

トアツテ、一種ノ認定或ハ推定ニ依ル、而モソノ調査委員ヲ村長

ガ勝手ニ決メルノガ多イ。ヨノ非ヲ鳴ラシテ喰込ムベキガ。又、

ハ、地方税ニ干スル法律施行ニ干スル件 (大正十五年十一月十七日

勅令第三百三十九號)

第二十七條 戶數割ハ左ノ制限ヲ超ユルコトヲ得ズ

一、市ニ在リテハ其ノ總額當該年度ニ於ケル市稅總算

總額ノ百分ノ三十七

二、町村ニ在リテハ其ノ總額當該年度ニ於ケル町村稅

總算總額ノ百分ノ六十

ト制限シテ三井、三菱ガ村ニ任ンテキテモ、戶數割ヲ一人ヲ引受

ケテモ村ノ税金收入ノ六割シカ負擔サセナイヤウニ法律ガ擴張ル

ベカラ町村會議爭ハ當然、憲法反對ノ議會會議ト結ビツカザルヲ

得ナイ譯ガ。

四、今度ノ總算町村會チハ一律ニ負擔ヲ決メル。即チ無産者イデメノ雜

種稅タル自轉車稅、荷車稅、農家專用ノ舟、車稅等ノ附加稅輕減ヲ

先ヅ低ク出來ルベケヤル、廢止ヲ目標ニ。又、戶數割、家屋稅附加